

愛媛県産業技術研究所 商品化事例集

窯業技術センター



商 品 名 : 表札、ルームナンバー

企 業 名 : (株)LINK WOOD DESIGN (089-997-7759)、小泉製瓦(有)、石真堂、(株)砥部焼千山

年度・事業名 : 令和2年度・地場産品モダンインテリア参入事業

商品化年度 : 令和2年度

共同開発者 : 井上大輔 (株)LINK WOOD DESIGN)、小泉信三 (小泉製瓦(有))、宮崎達朗 (石真堂)、
泉本英明 (株)砥部焼千山)、二宮敏 (株)NINO)

特 徴 : 愛媛と四国をモチーフにした県産財と伝統的特産品のコラボによる表札。ルームナンバーとしても使用可能。



商 品 名 : 上弦、有明、丸プレート、四角プレート、螺旋

企 業 名 : (株)LINK WOOD DESIGN (089-997-7759)、小泉製瓦(有)、石真堂、(株)砥部焼千山
ヨシュアクリエイト(株)

年度・事業名 : 令和2年度・地場産品モダンインテリア参入事業

商品化年度 : 令和2年度

共同開発者 : 井上大輔 (株)LINK WOOD DESIGN)、小泉信三 (小泉製瓦(有))、宮崎達朗 (石真堂)、
泉本英明 (株)砥部焼千山)、竹西辰人 (ヨシュアクリエイト(株))、二宮敏 (株)NINO)

特 徴 : 伝統的特産品の素材感を活かしたコラボ食器。還元焼成、酸化焼成、いぶし焼成の組み合わせによる多色 (黒、赤、緑、瑠璃) 性のある酒器。



商 品 名 : ポットスタンド、サイドテーブル

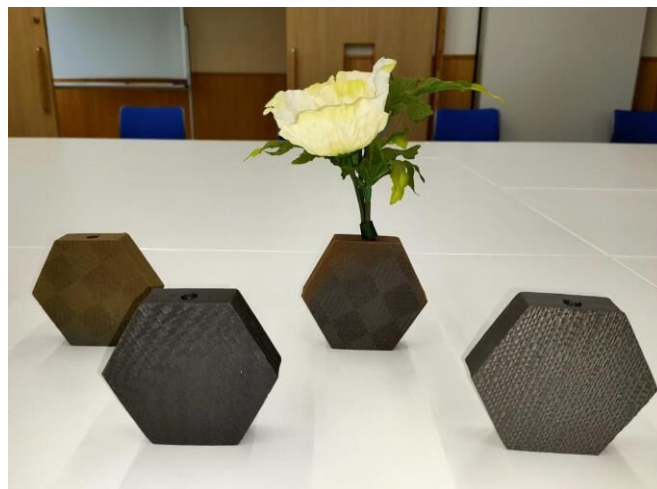
企 業 名 : 木工ノニネ、小泉製瓦(有)、石真堂、(株)砥部焼千山

年度・事業名 : 令和2年度・地場産品モダンインテリア参入事業

商品化年度 : 令和2年度

共同開発者 : 野中祐生（木工ノニネ）、小泉信三（小泉製瓦(有)）、宮崎達朗（石真堂）、泉本英明（(株)砥部焼千山）、二宮敏（(株)NINO）

特 徴 : 愛媛県産ヒノキと愛媛県の伝統的特産品のコラボによる素材感を活かしたモダンインテリア（植物用のポットスタンド、サイドテーブル）



商 品 名 : 一輪挿し、珠-T a m a -

企 業 名 : 小泉製瓦(有) (0898-54-2313)、ヨシユアクリエイト(株) (089-962-0680)

年度・事業名 : 令和2年度・地場産品モダンインテリア参入事業

商品化年度 : 令和2年度

共同開発者 : 小泉信三 (小泉製瓦(有))、竹西辰人 (ヨシユアクリエイト(株))、二宮敏 (株NINO)

特 徴 : 還元焼成、酸化焼成、中性焼成、いぶし焼成の組み合わせによる素地の素材感を活かした多色 (黒、赤、緑、瑠璃、青磁、白磁) 性のある花器。



商 品 名 : 瓦膳

企 業 名 : 小泉製瓦有限公司 (TEL : 0898-54-2313)

年度・事業名 : 平成 29 年度・産学官連携共同研究開発事業

商品化年度 : 平成 30 年度

共同開発者 : 小泉信三 (小泉製瓦 (有)) 田中寿郎 岡野聡 (国立大学法人愛媛大学)

特 徴 : 瓦は、吸水率が 10%程度あり、汚れが染みになりやすく食器には不向きとされていましたが、通常の温度より 200℃近く高い温度で焼き締めることで、水の浸透を防ぎ、なおかつ従来の瓦の風合いを損なうことなく銀色に近い光沢を有する食器 (蕎麦猪口、酒器など) です。



商 品 名 : 高齢者用自助食器

企 業 名 : 松田窯 ((有)すこし屋) (TEL : 089-962-1130)

年度・事業名 : 平成 25～27 年度 戦略的試験研究プロジェクト

商品化年度 : 平成 30 年度

共同開発者 : 松田歩 ((有)すこし屋)

特 徴 : 砥部焼でよく利用される装飾技法「玉(たま)縁(ぶち)※」を応用し、食器のへりの内側に「返し」が全周についている。食器を置く方向を選ばずに「返し」を使えることで、配膳も簡単であり、どの方向からも食材をこぼさずに食べやすい自助食器。さらに、底部にくぼみをつけることで、最後まで残さずに食べやすい工夫もされている。また、食器の側面に段差をつけて、玉縁のついた食器にありがちな重ねにくさを解消し、重ねて置く際の安定性を向上させている。



商 品 名 : 古色調いぶし瓦

企 業 名 : 才チ新瓦産業株式会社 (TEL : 0898-54-2394)

年度・事業名 : 平成 17 年度・県単研究

商品化年度 : 平成 27 年度

共同開発者 : 越智浩一

特 徴 : 宇和町や内子町等の伝統的建造物群保存地域の町並みに調和する、色むらを有するいぶし瓦です。



商 品 名 : 菊貞タイル

企 業 名 : 小泉製瓦有限会社 (TEL : 0898-54-2313)

年度・事業名 : 平成 25 年度 ライフサポート産業支援事業

平成 24～25 年度 県単研究

商 品 化 年 度 : 平成 28 年度

共 同 開 発 者 : 小泉信三 (小泉製瓦 (有))

特 徴 : 炭素膜には、見る角度で光の反射が異なるという特徴があり、それを最大限に活かして立体感を持たせたデザインタイルです。また、表面のいぶし膜を部分的に除去して、吸放湿機能を付与したタイルも用意しています。壁面その他、床タイル、表札など、様々な用途に利用可能です。



商 品 名 : 砥部焼といぶし銀のマリアージュ

企 業 名 : 大南共同陶房

年度・事業名 : 平成 22～23 年度・県単研究

商品化年度 : 平成 24 年度

共同開発者 : 恒岡 志保

特 徴 : 砥部焼表面へ細孔を付与することにより、いぶし処理を可能としました。薄く軽いものを作る砥部焼の技術と、いぶし銀の和の特徴を活かした新しいインテリア商品です。



鑄込坏土を使用した試作品

商 品 名 : 鑄込坏土

企 業 名 : 砥部焼協同組合 (TEL : 089-962-2018)

年度・事業名 : 平成 23～24 年度・鑄込み成形用坏土開発研究

商品化年度 : 平成 24 年度

共同開発者 : ー

特 徴 : 砥部の陶石を用いた、鑄込み成形に適した坏土です。